

「情報通信フロンティアセミナー」を開催 ＜東海地域における周波数資源開発の取り組み＞

総務省東海総合通信局(局長 長塩 義樹(ながしお よしき))は、令和3年6月29日、東海情報通信懇談会(会長 岩田 彰(いわた あきら)名古屋工業大学名誉教授)及び東海地域デジタル化推進フォーラムとの共催により、「情報通信フロンティアセミナー」を開催しました。

本セミナーは、「課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」や「高専ワイヤレスIoTコンテスト」等、東海地域における周波数資源開発に向けた取り組みを紹介し、電波の能率的な利用と新たな無線システムの普及促進を目指してWeb配信により開催したものであり、全国から170名の聴講がありました。

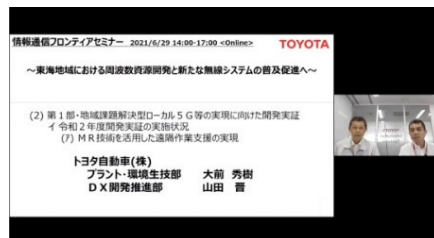
第1部では、総務省総合通信基盤局移動通信課から「令和3年度開発実証の実施方針」の説明に続き、昨年度当局管内で実施された3件のローカル5G開発実証事業について、それぞれ講演をいただいた後、国立研究開発法人情報通信研究機構から「Beyond 5G 研究開発促進事業」についての説明をいただきました。

第2部では、高専ワイヤレスIoTコンテスト2020で地域物産貢献大賞を受賞した沼津工業高等専門学校、地域連携大賞を受賞した鈴鹿工業高等専門学校、スマート水産大賞を受賞した鳥羽商船高等専門学校から、それぞれ講演をいただきました。

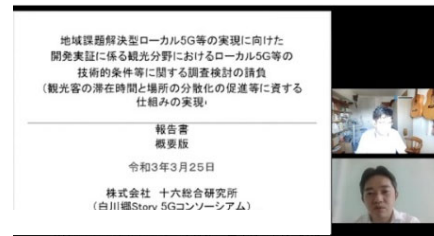
当局では、引き続き電波の能率的な利用と新たな無線システムの普及促進に向けた取り組みを進めていきます。

お問い合わせ先：電波利用企画課 052-971-9143

第1部 課題解決型ローカル5G等の実現 に向けた開発実証



「MR技術を活用した遠隔作業支援の実現」
トヨタ自動車(株)
大前 秀樹 氏
山田 晋 氏

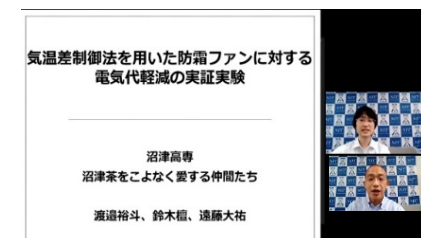


「観光客の滞在時間と場所の分散化の促進等に資する仕組みの実現」
(株)十六総合研究所
田代 達生 氏
(株)NTTドコモ
中村 俊輔 氏

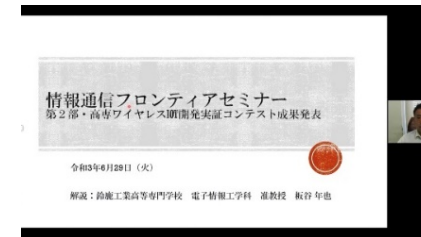


「へき地診療所における中核病院による遠隔診療・リハビリ指導等の実現」
(株)エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
金田 賢 氏
(株)NTTドコモ
中村 俊輔 氏

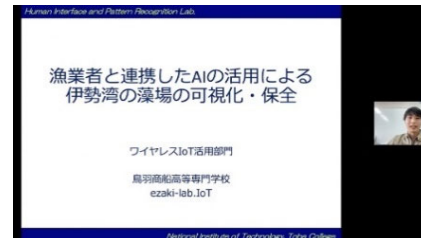
第2部 高専ワイヤレスIoTコンテスト成果 発表



「気温制御法を用いた防霜ファンに対する電気代軽減の実証試験」
沼津工業高等専門学校
鈴木 檀 氏
教授 鈴木 静男 氏



「琵琶湖の生態系保護のための外来魚スマート回収BOXシステム」
鈴鹿工業高等専門学校
准教授 板谷 年也 氏



「漁業者と連携したAIを活用した伊勢湾の漁場の可視化・保全」
鳥羽商船高等専門学校
高木 晃太 氏



開会挨拶
局長 長塩 義樹



開会挨拶
東海情報通信懇談会
電波部会
部会長 片山 正昭
(名古屋大学教授)



総合通信基盤局
移動通信課
課長補佐 川崎 大佑



国立研究開発法人
情報通信研究機構
中澤 忠輝 氏